



平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月5日

上場会社名 株式会社エス・ディー・エス バイオテック 上場取引所 東
 コード番号 4952 URL http://www.sdsbio.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 順一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 深澤 良彦 TEL 03-5825-5511
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	10,011	28.9	555	123.0	409	155.4	220	96.5
25年12月期第3四半期	7,769	—	249	—	160	—	112	—

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 364百万円 (448.8%) 25年12月期第3四半期 66百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	28.19	28.19
25年12月期第3四半期	14.37	14.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第3四半期	16,736	5,098	28.8	616.17
25年12月期	14,797	4,890	31.4	592.99

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 4,825百万円 25年12月期 4,643百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年12月期	—	10.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,866	14.1	1,352	19.8	1,179	16.6	684	6.4	87.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期3Q	7,831,000株	25年12月期	7,831,000株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	75株	25年12月期	75株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期3Q	7,830,925株	25年12月期3Q	7,814,702株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期連結決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続きの対象外であり、この四半期連結決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成26年1月1日から平成26年9月30日まで)におけるわが国の経済は、政府の金融政策や経済対策の効果为背景に、株価回復による企業マインドの改善に加え、設備投資の持ち直しや円安による輸出環境の改善など、緩やかな景気回復を続けております。しかし、その一方で消費税増税やインフレによる実質賃金の低下などを背景とした国内消費マインドの低下、米国の金融緩和縮小の見通しの影響、新興国経済の成長鈍化など国内外経済の下振れ懸念から、依然として先行き不透明な状況にあります。

農業を取り巻く環境は、世界的には人口増加や新興国の経済拡大、バイオ燃料の開発等に伴って農作物需要が拡大しており、中長期的にも成長が継続するものと思われま

す。国内農業においては、農業従事者の高齢化、後継者不足、耕作放棄地の増加等により厳しい状況が継続していることに加え、国内農業への影響が懸念されるTPP(環太平洋戦略的経済連携協定)の締結は、各国との調整が長引いており、先行き不透明な状況であります。

このような中、当社グループの状況は国内販売において殺菌剤関連分野及び水稻除草剤関連分野を中心に全体的に好調に推移しました。さらに継続する円安の影響を受け、輸出事業を中心に収益が改善しております。

また、前連結会計年度に連結子会社化したSDS Ramcides CropScience Private Limited(インド共和国、以下「Ramcides社」という。)の業績が期初から寄与しており、大幅に収益が増加しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は100億11百万円(前年同四半期比22億41百万円増)となり、営業利益は5億55百万円(前年同四半期比3億6百万円増)、経常利益は4億9百万円(前年同四半期比2億48百万円増)、四半期純利益は2億20百万円(前年同四半期比1億8百万円増)となりました。

なお、当社グループの販売する製品は、農繁期に備え、冬季から春季にかけて出荷が集中する傾向にあります。そのため、第1四半期連結会計期間(1月1日から3月31日まで)及び第4四半期連結会計期間(10月1日から12月31日まで)に売上高が集中する傾向にあり、特に第4四半期連結会計期間はその傾向が顕著になります。

当社グループは農薬事業のみの単一セグメントではありますが、事業の傾向を示すために品目別に販売実績を記載します。

(殺菌剤)

当第3四半期連結累計期間における売上高は32億86百万円(前年同四半期比4億76百万円増、17.0%増)となりました。これは、主にダコニール関連剤(原体及び製剤)の出荷が堅調に推移したことや円安の影響によって輸出事業が改善したことによるものです。

(水稻除草剤)

当第3四半期連結累計期間における売上高は25億97百万円(前年同四半期比3億75百万円増、16.9%増)となりました。これは、主に当社のベンゾピシクロン関連剤(原体及び製剤)及びダイムロン原体が好調に推移したことによるものです。

(緑化関連剤)

当第3四半期連結累計期間における売上高は19億49百万円(前年同四半期比5億42百万円増、38.5%増)となりました。これは、主に当社のクロレートS粒剤やカルプチレート原体の出荷が好調だったことに加え、Ramcides社のインド国内における販売が好調に推移したことによるものです。

(殺虫剤)

当第3四半期連結累計期間における売上高は13億54百万円(前年同四半期比5億9百万円増、60.4%増)となりました。これは、主にRamcides社のインド国内における販売が好調に推移したことによるものです。

(その他)

当第3四半期連結累計期間における売上高は8億23百万円(前年同四半期比3億37百万円増、69.4%増)となりました。これは、主にRamcides社のインド国内における機能性肥料の販売が好調に推移したことによるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末(平成26年9月30日)における総資産は167億36百万円であり、前連結会計年度末(平成25年12月31日)と比べて、19億38百万円の増加となりました。

流動資産は110億90百万円であり、前連結会計年度末と比べて9億43百万円の増加となりました。これは、主に現金及び預金の増加2億68百万円、受取手形及び売掛金の減少6億49百万円、たな卸資産の増加7億26百万円があったためです。

固定資産は56億45百万円であり、前連結会計年度末と比べて9億94百万円の増加となりました。これは、主に投資有価証券の増加11億24百万円、長期前払費用の減少64百万円があったためです。

流動負債は77億30百万円であり、前連結会計年度末と比べて9億70百万円の増加となりました。これは、主に短期借入金の増加10億60百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加3億83百万円、未払法人税等の減少2億34百万円があったためです。

固定負債は39億7百万円であり、前連結会計年度末と比べて7億59百万円の増加となりました。これは、主に長期借入金の増加8億68百万円、退職給付引当金の減少98百万円があったためです。

純資産は50億98百万円であり、前連結会計年度末と比べて2億8百万円の増加となりました。これは、主に四半期純利益の計上2億20百万円、配当金の支払いによる減少1億56百万円、為替換算調整勘定の増加1億9百万円があったためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年12月期決算発表時(平成26年2月7日)に公表した通期の連結業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	398,345	666,832
受取手形及び売掛金	4,674,149	4,024,771
たな卸資産	4,364,860	5,091,110
前払費用	193,185	271,085
未収入金	264,093	158,721
繰延税金資産	256,213	367,126
その他	109,953	641,405
貸倒引当金	△114,039	△130,406
流動資産合計	10,146,762	11,090,646
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,101,126	1,094,612
機械装置及び運搬具(純額)	362,261	408,278
工具、器具及び備品(純額)	96,505	99,905
土地	891,545	891,545
建設仮勘定	8,754	8,918
有形固定資産合計	2,460,192	2,503,260
無形固定資産		
のれん	1,087,540	1,068,848
特許権	20,520	6,250
ソフトウェア	91,647	64,309
その他	31,606	23,863
無形固定資産合計	1,231,315	1,163,271
投資その他の資産		
投資有価証券	232,606	1,356,968
長期前払費用	365,149	300,394
繰延税金資産	172,209	147,974
その他	193,561	178,627
貸倒引当金	△3,892	△5,000
投資その他の資産合計	959,634	1,978,964
固定資産合計	4,651,143	5,645,497
資産合計	14,797,905	16,736,143

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,575,593	1,446,753
短期借入金	1,437,967	2,498,851
1年内返済予定の長期借入金	1,694,000	2,077,000
未払金	711,404	528,180
未払費用	771,626	713,784
未払法人税等	386,033	151,867
賞与引当金	47,392	124,269
繰延税金負債	27,820	-
その他	107,574	189,501
流動負債合計	6,759,412	7,730,207
固定負債		
長期借入金	2,653,500	3,521,600
退職給付引当金	439,724	341,043
繰延税金負債	-	25,367
その他	54,870	19,208
固定負債合計	3,148,095	3,907,219
負債合計	9,907,507	11,637,426
純資産の部		
株主資本		
資本金	810,360	810,360
資本剰余金	77,527	77,527
利益剰余金	3,874,236	3,938,425
自己株式	△46	△46
株主資本合計	4,762,076	4,826,265
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	666	8,484
為替換算調整勘定	△119,083	△9,510
その他の包括利益累計額合計	△118,417	△1,026
少数株主持分	246,738	273,478
純資産合計	4,890,398	5,098,717
負債純資産合計	14,797,905	16,736,143

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	7,769,684	10,011,626
売上原価	4,915,376	6,553,382
売上総利益	2,854,308	3,458,244
販売費及び一般管理費	2,605,108	2,902,597
営業利益	249,200	555,646
営業外収益		
受取利息	1,531	6,681
受取配当金	123	177
持分法による投資利益	16,805	16,188
為替差益	1,320	-
助成金収入	-	23,778
その他	5,590	4,787
営業外収益合計	25,370	51,613
営業外費用		
支払利息	108,627	187,688
為替差損	-	3,182
その他	5,754	7,278
営業外費用合計	114,382	198,148
経常利益	160,188	409,111
特別利益		
固定資産売却益	978	939
その他	191	-
特別利益合計	1,169	939
特別損失		
固定資産除却損	1,356	3,449
固定資産売却損	-	4,328
特別損失合計	1,356	7,777
税金等調整前四半期純利益	160,002	402,273
法人税等	51,011	173,560
少数株主損益調整前四半期純利益	108,990	228,713
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3,368	7,906
四半期純利益	112,358	220,807

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	108,990	228,713
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	417	7,817
為替換算調整勘定	△42,913	128,406
その他の包括利益合計	△42,496	136,224
四半期包括利益	66,494	364,937
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	61,572	338,197
少数株主に係る四半期包括利益	4,921	26,740

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

当社は、第1四半期連結累計期間において、Ramcides社を既存株主からの株式買取により連結子会社化(発行済株式の65.0%を取得)しております。

なお、当社グループは、農業事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

当社グループは、農業事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。